

# 奈良のシカ大百科(小学生)

Q1 どうして奈良公園にたくさんシカがいるのですか？

A: 奈良公園のシカは、約1300年前からそれぞれの時代ごとに、大切に保護されてきたので、安心して奈良公園に住むことができるためです。1957年には、国の天然記念物として指定により、保護されています。

Q2 奈良のシカは、どうして神様の使いなの？

A: 奈良のシカは、春日大社の伝説によれば、758年に、神様が白鹿を乗り物として奈良に降り立ったという伝説により、「神鹿(しんろく)」・「神様の使い」といわれていました。

Q3 天然記念物「奈良のシカ」の頭数は？

A: 平成25年7月16日現在、奈良公園に生息している「奈良のシカ」の頭数は、

総数：1393頭

奈良公園生息数：1094頭(雄ジカ：210頭、雌ジカ：736頭、子ジカ：148頭)

鹿苑保護収容数：299頭(雄ジカ：179頭、雌ジカ：120頭) ※奈良の鹿愛護会調べ

Q4 奈良のシカは何を食べているのでしょうか？

A: 野生動物である奈良のシカは、草食動物です。おもに公園内の芝(シバ)を食べ、他に木の実(どんぐりなど)などを食べています。「鹿せんべい」は、おやつで、エサではありません。

Q5 奈良公園のシカがおやつで食べている鹿せんべいは何で出来ているの？

A: 原材料は、米ぬかなどで作られています。砂糖や刺激物などは一切入っていません。「鹿せんべい」の売上の一部は、シカの保護にあてられています。

Q6 奈良公園のシカに鹿せんべいを与えるときに、注意することはどんなことでしょうか？

A: 奈良のシカには、「鹿せんべい」以外の食べ物を与えないで下さい。弁当などは、消化不良や食中毒の原因となります。

周辺からたくさんのシカが寄ってきますので、注意してすばやく与えて下さい。鹿せんべいがなくなったら、すぐに手を「ぱっ!」と広げてシカに知らせて下さい。手に握ったままだと、いつまでも追いかけてきたり、危険な行動をすることがありますので注意して下さい。



Q7 奈良のシカの寿命はどのくらいなのでしょう？

A: シカの寿命は、オス12~15才、メス20~25才で、最も長生きのシカは、オス21才、メス27才です。ジカの角は、年ごとに少しずつ大きくなっていきます。そして、シカの角は、毎年生えかわり、枝角のない一本角、一又、二又、三又角で、およその年令がわかります。

Q8 ケガなどをしたシカを保護している場所はあるのですか？また、奈良の鹿愛護会は、主にどのような活動をしているのですか？

A: ケガなどをしたシカを保護収容する鹿苑(ろくえん)という施設があります。奈良の鹿愛護会の活動として、毎日のパトロールや、シカが交通事故などによるケガ・骨折等の場合、救出・救助して収容したり、獣医師によって治療手当を行っています。また、シカの保護を呼びかけたり、人とシカとの事故を未然に防ぐように、さまざまな活動しています。



Q9 奈良公園の木々を見てなにか気づいた？

A: 奈良公園の木の下には、下枝や下草がなく遠くまで見通しがよくなっています。この景観は、森の約2mの高さまでの下層植生や下枝を、シカが食べてできており、この景観を奈良では、「ディアライン」ともいいます。シカが外敵から身を守るために、見通しをよくしているとも言われています。



Q10 奈良公園がシカのフンだらけにならず芝生もきれいな訳は？

A: 奈良公園には、奈良公園には、ファーブル昆虫記で有名なフンコロガシの仲間であるフン虫(ルリセンチコガネなど)が、約40種ほど生息しており、微生物やミミズなどが分解して、芝(シバ)などの肥料にリサイクルされているので、奈良公園はきれいに保たれています。



ここでご紹介した「奈良のシカ」のほんの少しです。奈良公園を訪れたときは、野生のシカたちと仲良くして、決しておどろかしたり、人間の食べ物を与えたりしないで、奈良でシカとの思い出をいっぱい作ってね。



※奈良のシカに関するお問い合わせは、

一般財団法人 奈良の鹿愛護会

奈良市春日野町160番地 Tel 0742-22-2388 FAX0742-25-0166

URL <http://www.naradeer.com> E-mail [info@naradeer.com](mailto:info@naradeer.com)